

# Mizuho Daily Market Report

2024/2/28

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	150.35	150.51	▲0.19	+0.50
EUR	1.0857	1.0844	▲0.0007	+0.0036
AUD	0.6553	0.6544	+0.0004	▲0.0005
SGD	1.3435	1.3441	▲0.0003	+0.0005
CNY	7.1985	7.1979	+0.0004	+0.0054
MYR	4.7680	4.7610	▲0.0163	▲0.0377
THB	35.83	35.82	▲0.29	▲0.23
IDR	15647	15640	+10	▲20
PHP	56.10	56.09	+0.01	+0.03
INR	82.89	82.90	+0.00	▲0.07
VND	24657	24635	▲28	+107

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.303%	+2.4 bp	+2.8 bp
日本(10年)	0.693%	+0.7 bp	▲4.1 bp
ユーロ圏(10年)	2.464%	+2.4 bp	+9.1 bp
オーストラリア(5年)	3.766%	+1.2 bp	▲3.3 bp
シンガポール(5年)	3.025%	▲0.3 bp	+1.7 bp
中国(5年)	2.244%	+1.9 bp	▲4.2 bp
マレーシア(5年)	3.594%	▲0.1 bp	+4.4 bp
タイ(5年)	2.239%	▲0.7 bp	▲4.0 bp
インドネシア(5年)	6.491%	▲1.0 bp	▲3.6 bp
フィリピン(5年)	6.076%	▲1.9 bp	+0.7 bp
インド(5年)	7.081%	+0.5 bp	+0.5 bp
ベトナム(5年)	1.470%	▲3.0 bp	+3.0 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	38,972.41	▲0.2%	+1.1%
N225(日本)	39,239.52	+0.0%	+2.3%
STOXX50(ユーロ圏)	4,885.74	+0.4%	+2.6%
ASX(オーストラリア)	4,191.43	+0.0%	▲0.3%
FTSTI(シンガポール)	3,157.32	▲0.4%	▲2.7%
SSEC(中国)	3,015.48	+1.3%	+3.2%
SENSEX(インド)	73,095.22	+0.4%	+0.1%
JKSE(インドネシア)	7,285.32	+0.0%	▲0.9%
KLSE(マレーシア)	1,558.80	+0.7%	+0.2%
PSE(フィリピン)	6,860.67	▲0.4%	+0.1%
SETI(タイ)	1,393.70	▲0.3%	+0.9%
VNINDEX(ベトナム)	1,237.46	+1.1%	+0.6%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	276.49	+1.0%	+2.1%
金	2,030.48	▲0.0%	+0.3%
原油(WTI)	78.87	+1.7%	+0.9%
銅	8,375.25	+0.2%	▲0.6%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	150.00	-	152.00
EUR/USD	1.0740	-	1.0860
AUD/USD	0.6490	-	0.6590
USD/SGD	1.3400	-	1.3480
USD/CNY	7.1850	-	7.2280
USD/INR	4.7460	-	4.8050
USD/THB	35.40	-	36.78
USD/IDR	15530	-	15700
USD/PHP	55.40	-	56.30
USD/INR	82.30	-	83.20
USD/VND	24,300	-	24,700

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel. 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は150円台半ばでオープン。朝方に発表された日本の前年比全国CPIは2.2%、コア指数は2.0%といずれも市場予想対比上振れた。日銀が物価目標としている2%を達成したことから、3月ないし4月の政策修正の観測が強まる中、ドル円は緩やかに下落した。アジア通貨は小動き、総じて横ばいで推移。材料に欠け明確な方向感が見られない中、総じて小動きとなった。

海外時間のドル円は150円台前半でNYオープン。NY時間午前中は複数の米経済指標の結果が発表される。米1月耐久財受注ヘッドラインや米2月コンファレンスボード消費者信頼感指数が予想を下回るも、海外時間に低下していた米金利が上昇する展開が支えとなり、150円台半ばまでじりじり戻す。その後発表された米7年債の堅調な入札結果を受け、一時150円台前半まで反落するも、その後再び買いが優勢となり、150円台半ばまで値を戻しクローズした。

## 【金利】

週明けの金利市場は長期で小幅上昇し、イールドカーブはややスティープ化。NY時間朝方には多数の指標発表があったが、まちまちな結果となり、市場には影響薄。今週に発表される重要消費指標への様子見もあり、売り買いが交錯される場面があった。引けにかけてはやや売り優勢となり、長期では前日比上昇して終了。

## 【予想】

ドル円は堅調な値動きを予想。昨日の本邦CPIの結果を受けても円高方向への値幅は限定的となり再度150円台半ばまで値を戻している状況。株価も引き続き高値圏で推移している環境下、円売りを後押ししやすく、堅調な値動きが継続するものと予想。

## 【本日の予定】

(日本) 12月 景気動向指数(確)  
(日本) 輪番 5-10y、10-25y、25y超  
(アジア) 1月 豪 CPI  
(アジア) 4Q 豪 建設工事完工  
(アジア) NZ 金融政策会合  
(アジア) 休場 台湾  
(欧州) 1月 愛 小売売上高  
(欧州) 2月 ユーロ圏 サービス業信頼感指数 / 鉱工業信頼感指数  
(欧州) 2月 ユーロ圏 景況感 / 消費者信頼感(確)  
(欧州) 2月 伊 景況感指数 / 消費者信頼感指数 / 製造業信頼感指数  
(欧州) 伊 国債入札(5Y、10Y)  
(欧州) 独 国債入札(15Y)  
(米国) 1月 前渡商品貿易収支  
(米国) 1月 小売在庫 / 卸売在庫(速)  
(米国) 4Q GDP / GDP価格指数  
(米国) 4Q コアPCE価格指数  
(米国) MBA住宅ローン申請指数  
(米国) ウィリアムス・NY連銀総裁講演  
(米国) コリス・ホストン連銀総裁講演  
(米国) ホスティック・アトランタ連銀総裁講演

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。